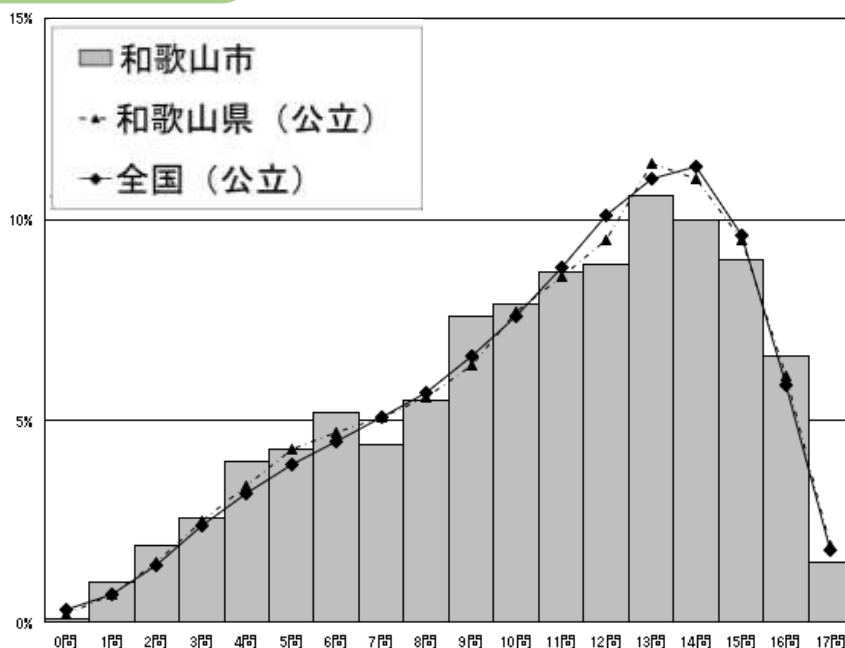


## 教科調査の分析より《小学校理科》

理科	平均正答率
和歌山市	62
和歌山県	63
全国	63.3

理科の平均正答率では、全国平均をわずかに下回りました。学習指導要領の区別では、すべての区分で全国平均をわずかに下回りました。



### ☆理科の設問に見られた和歌山市児童の傾向

- ・・・正答率が国より高かった問題
- ・・・国との差が特に大きく課題の見られた問題

○[2] (1) 一定量の液体の体積を適切にはかりとる器具の名称を、図をみて答える。

正答率 (国) 67.8% (市) 72.1% (+4.3)

○[3] (4) 問題に対するまとめから、その根拠を実験の結果を基にして書く。

正答率 (国) 35.1% (市) 36.9% (+1.8)

●[1] (5) 育ち方と主な食べ物の二次元の表から気付いたことを基に、昆虫の食べ物に関する問題を見いだし選ぶ。

正答率 (国) 65.5% (市) 60.2% (-5.3)

●[3] (2) 実験の結果から、問題の解決に必要な情報が取り出しやすく整理された記録を選ぶ。

正答率 (国) 74.4% (市) 70.5% (-3.9)